

2025 年 6 月 25 日

株式会社博報堂プロダクツ

～博報堂プロダクツ開発ソリューションをベースに業界一体で取り組む脱炭素アクション～

イベント業界におけるカーボンカリキュレーター標準化

一般社団法人日本イベント産業振興協会（JACE）加盟 12 社で開発を開始

総合制作事業会社の株式会社博報堂プロダクツ（本社：東京都江東区、代表取締役社長 橋本昌和、以下博報堂プロダクツ）のプロジェクトチーム「SUSTAINABLE ENGINE」(※1)は、一般社団法人日本イベント産業振興協会（東京都千代田区、会長：石井直）に加盟する 11 社と共に、イベント活動プロセスにおける業界標準カーボンカリキュレーターの開発に着手いたしました。この取り組みは、博報堂プロダクツが 2024 年 6 月に提供開始した「SUSTAINABLE ENGINE CARBON SIMULATOR」(※2)をベースに業界標準化を目指すものです。

2025 年 3 月 5 日にサステナビリティ基準委員会（SSBJ）が公表した「サステナビリティ開示基準」に則り、企業側が任意適用を行う動きがすでに始まっております。こうした動きを受け、イベント業界でもカーボンカリキュレーターに関する取り組みが活性化していますが、計測に使用する材料や計測範囲の違いなどから、同じイベントであっても計測値に大きな差異が生じ、目標設定が曖昧になるというケースが見受けられています。

こうした事象の解決に向けて一般社団法人日本イベント産業振興協会所属の有志が集まり、どの会社が計測しても同じ算定結果が出る透明性の高いカーボンカリキュレーターを開発する運びとなりました。イベント業界各社が手を取り合う、共創アクションへの取り組みはこれまで以上にイベントの持つ価値や魅力を向上させ、持続可能な業界発展に寄与すると考えています。

【カーボンカリキュレーター開発の狙い】

従来のカーボンカリキュレーターでは、素材に対する金額換算による算定方法を多く用いています。しかしながら、より精度の高い算定、算定後の削減プラン検討のしやすさを高めるためには、重量換算など測定者によって変動しやすい算定方法をできる限り採用したカーボンカリキュレーターが最適であると、私たちは考えました。そのような考えのもと、博報堂プロダクツが開発した炭素測定オンラインプラットフォーム「SUSTAINABLE ENGINE CARBON SIMULATOR」をベースとし、新たなカーボンカリキュレーターの開発に取り組むことを決定しました。サステナビリティ開示基準を満たすツールとして、イベント業界に携わるあらゆる方にご利用いただけるよう、2025 年度内のデモ版リリースを目標に開発を進めてまいります。

【参画会社一覧】※五十音順

- ・株式会社ジールアソシエツ <https://zeal-as.co.jp/>
所在地：東京都中央区銀座 1 丁目 19-7 JRE 銀座一丁目イーストビル 8F
代表者：代表取締役 永門 大輔
- ・株式会社 JTB コミュニケーションデザイン <https://www.jtbcom.co.jp/>
所在地：東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング 12 階
代表者：代表取締役 社長執行役員 藤原 卓行
- ・株式会社昭栄美術 <https://www.shoei-bijutsu.co.jp/>
所在地：東京都中央区明石町 8-1 聖路加タワー25F
代表者：代表取締役社長 小林 大輝
- ・株式会社セレスポ <https://www.cerespo.co.jp/>
所在地：東京都豊島区北大塚 1-21-5
代表者：代表取締役社長 田代 剛
- ・株式会社丹青社 <https://www.tanseisha.co.jp/>
所在地：東京都港区港南 1 丁目 2 番 70 号 品川シーズンテラス 19F
代表者：代表取締役社長 小林 統
- ・株式会社テー・オー・ダブリュー <https://tow.co.jp/>
所在地：東京都港区虎ノ門四丁目 3 番 13 号 ヒューリック神谷町ビル 3F
代表者：代表取締役社長 村津 憲一
- ・株式会社電通ライブ <https://www.dentsulive.co.jp/>
所在地：東京都中央区銀座 7-4-17 電通銀座ビル
代表者：代表取締役 社長執行役員 高木 正彦
- ・株式会社乃村工藝社 <https://www.nomurakougei.co.jp/>
所在地：東京都港区台場 2 丁目 3 番 4 号
代表者：代表取締役 社長執行役員 奥本 清孝
- ・株式会社博展 <https://www.hakuten.co.jp/>
所在地：東京都中央区京橋三丁目 1 番 1 号 東京スクエアガーデン 20F
代表者：代表取締役 社長執行役員 COO 原田 淳

・株式会社博報堂プロダクツ <https://www.h-products.co.jp/>

所在地：東京都江東区豊洲 5-6-15 NBF 豊洲ガーデンフロント

代表者：代表取締役社長 橋本 昌和

・株式会社フロンティアインターナショナル <https://www.frontier-i.co.jp/>

所在地：東京都渋谷区渋谷 3-3-5 NBF 渋谷イースト

代表者：代表取締役社長 河村 康宏

・株式会社ムラヤマ <https://www.murayama.co.jp/>

所在地：東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシア

代表者：代表取締役社長 齋木 透匡

【業界標準カーボンカリキュレーター開発協力会社】

・株式会社メンバーズ <https://www.members.co.jp/>

所在地：東京都中央区晴海 1 丁目 8 番 10 号 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーX 37 階

カンパニー社長：西澤 直樹

概要：脱炭素 DX カンパニーは、脱炭素社会実現に向けた専門組織として 2023 年 4 月に設立。デジタルスキルと LCA（Life Cycle Assessment）や Scope1,2,3 の算定スキルを兼ね備えた GX 人材が、本プロジェクトにおける協議会の運営支援（プロジェクトマネジメントオフィス・PMO 支援）や算出ロジックの最適化支援などに伴走し、カーボンカリキュレーターの標準化を支援。

※1 博報堂プロダクツ「SUSTAINABLE ENGINE」

総合制作事業会社としての強みを活かし、広告・プロモーション領域の専門性と実施力に加え、サステナブル領域の知識と実績を兼ね備えたエキスパートからなる専門プロジェクトチームです。

企業課題に合わせて、パーパス構築、コミュニケーション設計・発信、具体化アクションの 3 つのプロセスごとに最適なソリューションを提供。サステナビリティアクションの実装化サイクルを通じて、企業のサステナビリティ目標達成を支援します。

専門性と実施力で、サステナブルな社会を実現する。

SUSTAINABLE ENGINE

<https://www.h-products.co.jp/sustainability/engine/>

※2 SUSTAINABLE ENGINE CARBON SIMULATOR

株式会社博報堂プロダクツのプロジェクトチーム「SUSTAINABLE ENGINE」が提供する、イベント領域における CO2 の排出量を精緻に測定・可視化できる、炭素測定オンラインプラットフォーム。イベントの制作工程から廃棄までの CO2 排出量やリサイクル率を詳細に算出し、環境配慮型イベントの計画を支援している。

<https://www.h-products.co.jp/topics/entry/n/2024/06/24/140000>

※ 文中に記載されている会社名、商品名は各社の商標または、登録商標です。

※ この情報は発表日現在の情報です。検索日と異なる可能性がございますのであらかじめご了承ください。